

賢明な鏡

橋倉 久美子

賢明な鏡は本音漏らさない

燃え尽きぬように加減をして光る

水をやる時間ひとりになる時間

駐車場ひとりで月を見えています

本物の拍手は合図なしです

平成の子らに文化が届かない

夫には隠し通しているドラマ

少しぐらいは輝きたくて歯を磨く

ゆっくりと凍ると透明になれる

ささやかな夢さえ手から逃げていく